

利用規約

本利用規約（以下「本規約」または「条件」といいます）は、ユーザー（以下「ユーザー」、「あなた」または「あなたの」といいます）と、Kazakhstan に登録された F-Tech（以下「当社」、「当社ら」または「当社の」といいます）との間の法的効力を有する電子的な合意であり、<https://kashbi.io> のウェブサイト、KashBi のアプリケーション、Telegram ボット、Telegram Mini App、Web 版、API および当社のその他関連サービス（以下総称して「プラットフォーム」といいます）へのアクセスおよび利用を規律します。

ユーザーは、プラットフォームを利用し、アカウントを作成し、条件への同意ボタンを押下し、Telegram アカウントを連携し、デジタル資産に関する取引を行い、P2P 取引を作成または承諾し、残高に入金し、資金を出金し、またはその他の方法でプラットフォームのサービスを利用することにより、本規約を注意深く読み、理解し、これに同意したことを確認します。

本規約に同意しない場合、プラットフォームを利用せず、アカウントへのアクセスを停止してください。

本規約は、プライバシーポリシー、AML/KYC ポリシー、P2P 取引規則、手数料規則、インターフェース上の通知、および当社のその他文書が公開されている場合またはプラットフォームのインターフェースで利用可能な場合には、それらと併せて適用されます。

1. はじめにおよび条件の承諾

1.1. 本規約の対象

本規約は、ユーザーに利用可能な場合に、以下の機能を含むプラットフォームへのアクセスおよび利用の手續を規律します。

- アカウントの作成および利用;
- 暗号・法定通貨ウォレットの利用;
- サポート対象デジタル資産の保管、記録、入金、送金および出金;
- P2P 取引の作成、公開、承諾および履行;
- P2P 取引または escrow 仕組みにおけるデジタル資産の予約またはロック;
- 取引に関連する他のユーザーとのやり取り;
- 紛争の開始および審査;
- Telegram Mini App、Telegram ボットおよび Web 版の利用;
- 通知、サービスメッセージおよびサポートの受領;
- プラットフォーム上で利用可能なその他の機能。

1.2. 本規約の承諾

ユーザーが以下のいずれか一つまたは複数の行為を行った場合、ユーザーは本規約を承諾したものとみなされます。

- プラットフォーム上でアカウントを作成すること;
- Web 版を通じてアカウントにログインすること;
- Telegram Mini App または Telegram ボットを利用すること;
- Web 版で作成されたアカウントに Telegram アカウントを連携すること;
- 本規約への同意ボタンまたは同様のインターフェース要素を押下すること;
- ウォレット、P2P 取引、入金、出金、送金またはプラットフォームのその他機能を利用すること;
- 本規約の更新版が公開された後もプラットフォームの利用を継続すること。

1.3. 関連文書

以下の文書は、公開されている場合またはユーザーに利用可能な場合、本規約の不可分の一部を構成します。

- プライバシーポリシー;
- AML/KYC ポリシー;
- P2P 取引規則;
- 手数料および限度額に関する規則;
- リスクに関する警告;
- プラットフォーム上に掲載されたその他の規則、通知および指示。

本規約と特定機能に関する特別規則との間に矛盾がある場合、当該特別規則が該当事項を明示的に規律している限り、当該機能の特別規則が適用されます。その他の場合には、本規約が適用されます。

1.4. 本規約の変更

当社は、プラットフォームの機能変更、法令の要件、パートナーの規則、安全性要件、市場環境、内部手続またはその他の事情により必要な場合、いつでも本規約を変更する権利を有します。

本規約の最新版は、<https://kashbi.io> のウェブサイトまたはプラットフォームのインターフェースに掲載されます。最終更新日は文書の冒頭に表示されます。

変更が重要である場合、当社は、プラットフォームのインターフェース、電子メール、Telegram、プッシュ通知またはその他合理的な方法によりユーザーへ通知することがあります。

新しい版の本規約が効力を生じた後にプラットフォームの利用を継続することは、適用法令に別段の定めがない限り、ユーザーが更新後の版に同意したことを意味します。

2. 用語および定義

2.1. プラットフォーム

プラットフォームとは、<https://kashbi.io> のウェブサイト、KashBi のアプリケーション、Telegram Mini App、Telegram ボット、Web 版、API、サーバーインフラ、インターフェース、データベース、ウォレット、P2P モジュール、通知システム、サポートサービスおよび当社のその他サービスをいいます。

2.2. ユーザー

ユーザーとは、プラットフォームにアクセスし、アカウントを作成し、ウォレットを利用し、P2P 取引に参加し、またはその他の方法でプラットフォームの機能を利用する自然人をいいます。

2.3. アカウント

アカウントとは、プラットフォーム上のユーザーのアカウントをいいます。アカウントは、Web 版、Telegram Mini App、またはプラットフォームが定めるその他の方法で作成することができます。Telegram アカウントは、Web 版で作成されたアカウントに連携することができます。

2.4. デジタル資産

デジタル資産とは、プラットフォームがサポートする暗号資産、トークン、ステーブルコインおよびその他のデジタルな記録単位をいいます。

2.5. サポート対象デジタル資産

サポート対象デジタル資産とは、プラットフォーム上で利用可能として明示的に表示されるデジタル資産、ネットワークおよび取引形式のみをいいます。当社は、サポート対象資産およびネットワークの一覧を変更する権利を有します。

2.6. ウォレット

ウォレットとは、該当機能がユーザーに利用可能な場合に、サポート対象デジタル資産の記録、保管、予約、送金、入金および出金を可能にするプラットフォームの機能をいいます。

2.7. 残高

残高とは、プラットフォームの規則に従って、ユーザーが利用可能な、予約済みの、保留中の、確認待ちの、凍結された、またはその他のステータスにあるサポート対象デジタル資産の数量について、アカウントに表示される記録をいいます。

2.8. P2P 取引

P2P 取引とは、当該機能がプラットフォームにより提供される場合に、一方のユーザーが他方のユーザーから法定通貨と引換えにサポート対象デジタル資産を購入または売却する、プラットフォームのユーザー間の取引をいいます。

2.9. オファー

オファーとは、ユーザーがプラットフォーム上に公開する P2P 取引の公告、提案または条件テンプレートを行います。

2.10. 注文 / 取引

注文または取引とは、オファーまたはユーザーのその他行為に基づいて作成され、条件、当事者、金額、資産、ステータスおよび期限が定められた具体的な P2P 取引を行います。

2.11. Escrow / 予約

Escrow、予約またはロックとは、取引、紛争、確認、安全性要件または本規約に定めるその他の根拠に基づき、デジタル資産が一時的にロック、保留または予約されることがあるプラットフォームの技術的機能をします。

2.12. 法定通貨支払

法定通貨支払とは、特定の取引に第三者決済プロバイダーが関与する場合を含め、ユーザー間または第三者決済プロバイダーを通じて行われる各国通貨建ての資金移転を行います。通常の P2P 取引では、法定通貨支払はユーザー間で直接行われ、当社は当該送金に関する銀行、決済機関または決済仲介者ではありません。

2.13. 紛争

紛争とは、P2P 取引において、一方または双方の当事者が、取引条件の違反、支払未受領、デジタル資産未受領、誤り、詐欺または当社もしくはプラットフォームのモデレーターによる審査を要するその他の対立を主張する状況をします。

2.14. AML/KYC/CTF

AML、KYC および CTF とは、資金洗浄、テロ資金供与、制裁回避、詐欺およびその他禁止行為の防止手続、ならびにユーザーの本人確認、検証およびリスク評価の手続を行います。

2.15. 禁止行為

禁止行為とは、本規約、AML/KYC ポリシー、適用法令、パートナーの要件または当社の内部リスク管理規則により禁止される行為、操作、取引、商品、サービス、資金源、支払目的または行動様式をします。

3. アクセス権および制限

3.1. ユーザーに関する一般要件

プラットフォームを利用することにより、ユーザーは以下を表明し保証します。

- 16 歳以上であること、または居住国の法令により完全な行為能力を有する年齢が 16 歳を超える場合もしくは特定機能の利用に別の年齢が必要な場合には、その年齢に達していること；
- 本規約を締結し履行する権利を有すること；

- 当社が明示的に別段の許可をした場合を除き、自然人であり、自己の名義および自己の利益のためにプラットフォームを利用すること;
- 真実、最新かつ完全な情報を提供すること;
- プラットフォームの利用を禁止されている者ではないこと;
- 制裁対象者ではなく、制裁対象者の利益のために行動していないこと;
- 禁止行為のためにプラットフォームを利用しないこと;
- ユーザーに適用される法令を遵守すること;
- デジタル資産、P2P 取引およびユーザー間の法定通貨支払に伴うリスクを理解していること。

3.2. 禁止される者および法域

当社は、以下の者に対してプラットフォームへのアクセスを制限または禁止することができます。

- 制裁リストに掲載されている者;
- プラットフォームの利用が禁止または制限されている法域の居住者、国民または所在者;
- 資金洗浄、テロ資金供与、詐欺、制裁回避またはその他違法行為に関連する者;
- 過去にプラットフォーム上でブロックされた者;
- プラットフォームの規則または適用法令に違反して制限を回避するため、VPN、プロキシ、虚偽情報またはその他手段を使用する者。

禁止法域の一覧は本規約には記載されず、AML/KYC ポリシー、プラットフォームのインターフェースまたは当社の内部リスク管理規則により定められる場合があります。当社は、法令、制裁要件またはリスク管理の遵守のために必要な場合、事前通知なく当該一覧を変更する権利を有します。

3.3. アクセス拒否

当社は、以下の場合に、登録を拒否し、アクセスを制限し、機能を停止し、アカウントをブロックし、取引を取消し、または追加確認を要求する権利を有します。

- ユーザーが本規約の要件を満たしていない場合;
- 法令、制裁、AML/KYC 規則またはプラットフォーム規則の違反の兆候がある場合;
- ユーザーが虚偽または不完全な情報を提供した場合;
- ユーザーが必要な確認に合格しない場合;
- ユーザーの取引または行動が、当社、ユーザー、パートナーまたはプラットフォームにとって許容できないリスクを生じさせる場合。

当社は、開示により法令、AML/KYC/CTF 要件、プラットフォームの安全性、第三者の権利または調査上の利益を害するおそれがある場合、内部リスク基準、確認アルゴリズム、情報源、調査の詳細または制限の理由をユーザーに開示する義務を負いません。

4. 登録およびアカウントの安全性

4.1. アカウントの作成

プラットフォームの一部機能を利用するには、ユーザーはアカウントを作成する必要があります。アカウントは以下の方法で作成できます。

- Web 版;
- Telegram Mini App;
- Telegram ボット;
- プラットフォームが定めるその他の方法。

Web 版で作成されたアカウントは、当該機能が利用可能な場合、Telegram アカウントに連携することができます。ユーザーは、ログインに使用するデータを最新かつ安全に保つ義務を負います。

4.2. 1つのアカウント

当社が明示的に別段の許可をした場合を除き、ユーザーは1つのアカウントのみを作成および利用することができます。限度額、ブロック、手数料、P2P 取引規則、不正対策確認、紹介規則またはその他の制限を回避するために複数のアカウントを作成することは禁止されます。

4.3. 認証

アカウントへのアクセスには、以下が使用される場合があります。

- Web 版におけるメールアドレスおよびパスワード;
- Web 版における 2FA;
- Telegram 認証;
- Telegram Mini App における PIN;
- インターフェース上で利用可能なその他の認証方法。

ユーザーは、パスワード、PIN、2FA コード、Telegram アカウント、メールアドレス、端末およびその他アクセス手段の保全について責任を負います。

4.4. 生体認証

プラットフォームが Telegram、端末のオペレーティングシステムまたはその他の仕組みを通じた生体認証をサポートする場合、当社はユーザーの生体認証テンプレートを取得または保存しません。当社は、実装に応じて、機能が有効化されていることを示す技術的フラグまたは認証の動作に必要なその他の技術データのみを保存する場合があります。

4.5. アカウントの安全性

ユーザーは以下を行うものとします。

- アカウントへのアクセスを第三者に渡さないこと;
- パスワード、PIN、2FA コード、シードフレーズ、秘密鍵、バックアップコードおよびその他秘密情

報を渡さないこと;

- 端末およびアカウントに信頼性の高い保護手段を使用すること;
- 不正アクセスの疑いがある場合、直ちに当社へ通知すること;
- 確認前に、アドレス、支払先情報、金額、ネットワークおよび取引条件を確認すること。

当社は、シードフレーズ、秘密鍵、銀行カードの完全な情報、CVV/CVC コード、銀行アプリのパスワードまたは支払確認コードを要求しません。

4.6. アクセス喪失

ユーザーは、メールアドレス、Telegram アカウント、端末、2FA、PIN またはその他の認証手段へのアクセスを失うことにより、アカウントへのアクセスが制限または喪失される可能性があることを理解します。

当社は、アカウント所有を示す十分な証拠があり、安全性、AML/KYC および適用法令の要件が遵守される場合に限り、アクセス回復を支援することがあります。

4.7. Telegram アカウントおよび Telegram ID

アカウントが Telegram を通じて作成または利用される場合、ユーザーは Telegram ID が技術的識別子の一つとして使用されることがあることを理解します。Telegram アカウントの削除、Telegram アカウントの変更または Telegram へのアクセス喪失は、プラットフォームへのアクセスに影響を及ぼす可能性があります。

Telegram アカウントが Web 版で作成されたアカウントに連携されていた場合、安全手順を遵守することにより Web アカウントを通じてアクセス回復が可能となる場合があります。そのような連携がない場合、当社はアカウント所有に関する追加証拠を求めることがあります。

5. KYC、AML、確認およびリスク管理

5.1. リスクベース KYC

当社は、KYC、AML および CTF に関してリスクベースのアプローチを適用します。これは、完全な本人確認がすべてのユーザーに初期設定として要求されるわけではなく、以下を考慮して必要な場合に要求されることを意味します。

- 限度額;
- 取引の種類;
- 取引金額;
- 疑わしい活動;
- ユーザーの地理的位置;
- AML 分析の結果;
- パートナーの要件;
- 未解決の紛争;

- 権限ある機関からの要請;
- 適用法令;
- 内部リスク管理規則。

5.2. 情報の要求

当社は、ユーザーに対し、以下を含む情報、文書または説明を要求する権利を有します。

- 本人確認;
- アカウント所有の確認;
- 資金源の確認;
- 取引目的の説明;
- 支払確認;
- P2P 取引に関連する文書;
- 確認に必要なその他情報。

5.3. 情報不提供の結果

ユーザーが要求されたデータを提供しない場合、虚偽のデータを提供した場合、または確認に合格しない場合、当社は以下を行う権利を有します。

- アカウント機能を制限すること;
- 取引を停止すること;
- 取引を拒否すること;
- 残高をブロックまたは凍結すること;
- P2P 取引を取消すこと;
- 出金を制限すること;
- アカウントを閉鎖すること;
- 法令上要求または許容される場合、権限ある機関へ情報を提供すること。

5.4. 取引の AML 確認

当社は、ブロックチェーンアドレス、取引およびユーザーの行動について、資金洗浄、テロ資金供与、制裁、詐欺、ダークネット活動、ハッキング、スキャンプロジェクト、ミキサー、違法な資金源およびその他高リスク活動のリスクを確認することがあります。

当社は、独自のツールおよび/または外部の AML/KYC/CTF サービス提供者を利用することがあります。法令または契約により別段要求される場合を除き、提供者は具体名ではなくカテゴリーで表示される場合があります。

5.5. 確認詳細の非開示

当社は、開示により法令、AML/KYC/CTF 要件、プラットフォームの安全性、第三者の権利または調査上の利益を害するおそれがある場合、AML/KYC 確認の詳細、内部リスクスコアリング、情報源、疑わ

しさの指標または特定の判断理由をユーザーに開示する義務を負いません。

6. プラットフォームのサービス

6.1. サービスの一般的性質

プラットフォームは、カストディ型の暗号・法定通貨ウォレット、サポート対象デジタル資産に関する操作、およびユーザー間の P2P 相互作用のための技術的インフラを提供します。

別個の文書に明示される場合または適用法令により要求される場合を除き、当社は投資助言業者、ブローカー、ディーラー、銀行、決済機関、資産運用者または税務アドバイザーではありません。

プラットフォーム上のウォレットはカストディ型です。これは、サポート対象デジタル資産の保管、記録、予約および出金に関する技術的インフラが、当社または当社が関与させるインフラ提供者によって管理されることを意味します。ユーザーは、本規約、手数料、限度額、予約、確認、凍結およびその他適用される制限に従い、アカウントに表示されるサポート対象デジタル資産の該当残高について請求権を有します。

6.2. ウォレットおよび残高

プラットフォームは、ユーザーに以下を行う可能性を提供することがあります。

- 入金用アドレスを取得すること;
- デジタル資産残高を記録すること;
- プラットフォーム内でデジタル資産を送金すること;
- デジタル資産を外部アドレスへ出金すること;
- 取引においてデジタル資産を予約またはロックすること;
- 操作履歴を閲覧すること。

インターフェース上の残高は、プラットフォームの会計システムにおける内部 ledger 記録です。当該残高は、ユーザーが利用可能な、確認待ちの、予約済みの、保留中の、凍結された、またはその他のステータスにあるサポート対象デジタル資産の数量を反映します。残高の表示は、ブロックチェーン確認、技術的処理、安全性確認、AML/KYC 確認、取引ステータス、手数料、凍結、予約およびその他の要因に依存することがあります。

6.3. デジタル資産の入金

ユーザーは、プラットフォームのインターフェースに表示されたサポート対象デジタル資産のみを、サポート対象ネットワークでのみアカウントへ入金する義務を負います。

ユーザーは、以下を送信した場合に資金喪失のリスクを負います。

- サポート対象外の資産;
- サポート対象外ネットワーク上の資産;
- 必須の memo/tag/comment がない送金;

- 誤ったアドレスへの送金;
- 最低限度額を下回る金額;
- AML/KYC 規則または適用法令に違反する取引。

当社は、誤って送信された資産の回復を試みることがありますが、その義務を負わず、回復の成功を保証しません。

6.4. デジタル資産の出金

ユーザーは、出金アドレス、ネットワーク、金額、memo/tag/comment およびその他出金パラメータの正確性について責任を負います。

取引がブロックチェーンへ送信された後、その取引は取消不能となる場合があります。当社は、そのような取引の取消し、返金または変更が可能であることを保証しません。

以下の場合、出金は制限、延期、取消し、または追加確認の対象となることがあります。

- リスクまたは疑わしい活動の兆候がある場合;
- KYC/AML 確認が必要な場合;
- アカウントが紛争に関与している場合;
- 資産が予約または凍結されている場合;
- 限度額が適用されている場合;
- 技術的制限がある場合;
- 法令または権限ある機関の要請への対応が必要な場合。

6.5. 内部送金

プラットフォームがユーザー間の内部送金をサポートする場合、当該送金は、公開ブロックチェーンへの即時記録なしにプラットフォームの会計システム内で処理されることがあります。内部送金の条件、手数料、限度額および確定性は、インターフェースに表示される場合があります。

6.6. P2P 外の法定通貨操作

プラットフォームは、決済パートナー、銀行、処理業者、交換プロバイダーまたはその他サービス提供者が法定通貨操作に関与する別個の機能を提供することがあります。当該機能は、ユーザー間の通常の P2P 取引ではなく、別個の条件、限度額、手数料、KYC/AML 要件および該当パートナーの規則によって規律される場合があります。

ユーザーが当該機能を利用する場合、ユーザーは該当パートナーの条件を承諾し、追加確認を受け、追加情報を提供する義務を負うことがあります。適用法令または別個の条件に明示される場合を除き、当社は第三者パートナーの作為または不作為について責任を負いません。

6.7. 手数料

当社は、当該手数料がインターフェース、プラットフォーム規則または手数料ページに定められている場合、操作、P2P 取引、出金、交換、予約、仲裁、誤送金の回復またはその他行為について手数料を

徴収することがあります。

最新の手数料、計算方法および適用条件は、<https://kashbi.io/information/fees> のページに掲載されます。手数料は、操作の確認前にプラットフォームのインターフェースにも表示される場合があります。

当社は、手数料、その計算方法および適用条件を変更する権利を有します。適用法令に別段の定めがない限り、新しい手数料は、当該手数料の公開または表示後に開始された操作に適用されます。

ブロックチェーン、銀行、決済プロバイダー、取引相手およびその他第三者の手数料は、別途徴収される場合があります、当社の管理外です。

7. P2P 取引

7.1. P2P 取引における当社の役割

P2P 取引において、当社は、オファーの公開、取引の作成、デジタル資産の予約、メッセージ交換、ステータス記録、証拠処理および紛争解決のための技術的インフラを提供します。

特定の操作のインターフェースに明示される場合を除き、当社はユーザー間の法定通貨支払の当事者ではなく、P2P 取引における売主または買主でもありません。

P2P 取引において、取引に基づき引き渡されるべきデジタル資産は、取引完了、取消し、返金または紛争判断までプラットフォーム上で予約またはロックされる場合があります。

開始時点において、プラットフォーム上の P2P 取引は、自然人間でデジタル資産を法定通貨と交換する、または法定通貨をデジタル資産と交換するシナリオを対象とします。デジタル資産と別のデジタル資産の交換、私的取引、マーチャントが関与する取引、商品、サービスまたはデータをデジタル資産と交換する取引を含むその他の P2P 取引シナリオは、プラットフォームのインターフェースに該当機能が存在し、必要に応じて追加規則がある場合にのみ追加されることがあります。

7.2. ユーザー間の法定通貨支払

通常の P2P 取引では、法定通貨支払は、ユーザーが選択した支払方法を用いて、プラットフォーム外でユーザー間に直接行われます。

当社は、ユーザーの銀行、決済アプリ、カード、口座、決済システムまたは決済プロバイダーの行為を管理しません。当社は、法定通貨支払の実行、速度、取消可能性、取消不能性または適法性を保証しません。

ユーザーは、支払先情報、支払目的、法令、税金、銀行規則、決済システム規則および P2P 取引条件の遵守について責任を負います。

7.3. オファー

P2P の開始モデルにおけるオファーは、デジタル資産と法定通貨の交換、または法定通貨とデジタル資産の交換に関するものでなければなりません。オファーを作成するユーザーは、以下を含む真実、明確かつ履行可能な取引条件を表示する義務を負います。

- 資産;
- 決済通貨;
- 価格または価格計算方法;
- 限度額;
- 支払方法;
- 支払期限;
- 適用される場合の特別条件。

虚偽、誤解を招く、違法、差別的、詐欺的または履行不能な条件を含むオファーの公開は禁止されます。

7.4. 取引の履行

ユーザーは、取引の作成または承諾時点で合意された条件に従い、誠実に取引を履行する義務を負います。

買主は、定められた期限内に支払を行い、必要な場合には確認資料を提供する義務を負います。

売主は、取引条件が満たされた場合、支払の受領を確認し、取引完了のために必要な行為を行う義務を負います。

当事者は、プラットフォーム規則の外で取引を完了すること、別の支払先へ支払を送ること、取引承諾後に条件を変更すること、脅迫、恐喝、圧力または詐欺的スキームを用いることを互いに強制してはなりません。

7.5. デジタル資産の予約

P2P 取引において、デジタル資産は、取引完了条件の発生、取消し、返金または紛争判断まで予約、ロックまたは保留される場合があります。

予約は、当社が法定通貨支払の買主、売主または所有者になることを意味しません。予約は、デジタル資産による取引履行を確保するための技術的措置です。

7.6. 支払確認

ユーザーは、真実の支払確認のみを提供する義務を負います。偽造された領収書、スクリーンショット、レシート、改ざん画像、支払に関する虚偽申告または欺く試みは、本規約の重大な違反です。

7.7. 取引の取消し

取引は、インターフェース、取引規則、期限の経過、条件不履行、疑わしい活動、誤り、技術的障害、紛争、AML/KYC 確認またはその他の根拠により、ユーザーまたは当社によって取消される場合があります。

取消しの効果は、取引ステータス、支払の有無、デジタル資産の予約、未解決の紛争およびその他の事情に依存します。

7.8. プラットフォーム上の紛争および仲裁

ユーザー間で P2P 取引に関する紛争が生じた場合、当該機能が利用可能であれば、ユーザーはプラットフォームのインターフェースを通じて紛争を開始することができます。

当社またはモデレーターは、以下を要求することがあります。

- 領収書、レシート、スクリーンショットまたはその他の支払確認;
- 銀行または決済サービスからの明細または確認;
- 当事者間の通信;
- 追加説明;
- KYC/AML 確認のための文書;
- 紛争審査に必要なその他証拠。

ユーザーは、紛争審査に協力し、定められた期限内に真実の資料を提供する義務を負います。

7.9. 紛争に関する判断

当社は、利用可能な証拠、プラットフォームデータ、取引ステータス、当事者のメッセージ、支払確認、AML/KYC リスクおよびその他事情に基づき、紛争について判断する権利を有します。プラットフォーム内における当社またはモデレーターの紛争判断は最終的なものであり、当該判断に対する内部上訴はありません。

判断には以下が含まれる場合があります。

- 取引の完了;
- 取引の取消し;
- 予約済みデジタル資産の返還;
- デジタル資産の他方当事者への引渡し;
- 確認期間の延長;
- アカウント制限;
- 追加情報の要求;
- ユーザーおよびプラットフォームを保護するために必要なその他措置。

当社は、特に支払がプラットフォーム外で第三者の銀行、決済アプリまたはその他プロバイダーを通じて行われた場合、法定通貨支払に関するすべての事情を確認できることを保証しません。

7.10. P2P 取引当事者の責任

各ユーザーは、以下について単独で責任を負います。

- 自己の取引の適法性;
- 支払先情報の正確性;
- 税金の支払;

- 自己の銀行または決済システムの規則の遵守;
- 提供証拠の真実性;
- 取引相手の行為;
- 第三者による法定通貨支払の取消し、遅延、ブロックまたは異議申立てのリスク。

8. 禁止行為

ユーザーは、プラットフォーム、アカウント、ウォレット、P2P 取引またはプラットフォームのいかなる機能も、以下の目的で利用することを禁止されます。

- 資金洗浄;
- テロ資金供与;
- 制裁回避;
- 詐欺、スキャンム、フィッシング、ソーシャルエンジニアリング;
- 盗難資金、アカウント、カード、文書または個人データの取引;
- 麻薬、武器、危険物質またはその他禁止商品の違法取引;
- 偽造品の取引;
- 知的財産権の侵害;
- ダークネット活動;
- 適用法令により禁止される違法賭博;
- 違法な金融サービス;
- ねずみ講、Ponzi スキームその他詐欺的投資スキーム;
- 偽造された領収書、レシートまたは支払証拠;
- 市場、価格、評価、レビューまたは統計の操作;
- 制限を回避するための複数アカウント利用;
- 自動化されたデータ収集、スクレイピングまたはプラットフォームへの攻撃;
- プラットフォームの運営への干渉;
- 他のユーザーへの脅迫、恐喝、圧力、侮辱または嫌がらせ;
- 当社が違法、高リスク、プラットフォーム、ユーザー、パートナーまたは当社の評判に有害であると判断するその他一切の活動。

当社は、AML/KYC ポリシー、P2P 取引規則またはプラットフォームのインターフェースにおいて、禁止行為の一覧をいつでも拡張または明確化する権利を有します。

9. 制限、ブロックおよび資産凍結

当社は、以下の場合、アカウント、操作、出金、P2P 機能、オファー、残高または個別資産を一時的または恒久的に制限する権利を有します。

- ユーザーが本規約に違反した場合;
- 詐欺または禁止行為の兆候がある場合;
- 操作に高い AML/KYC リスクがある場合;
- ユーザーが要求されたデータを提供しない場合;
- アカウントが紛争に関与している場合;
- 不正アクセスの疑いがある場合;
- 資金源の確認が必要な場合;
- 権限ある機関から要請を受けた場合;
- 法令、制裁、パートナー要件または内部リスク管理規則の遵守が必要な場合;
- 技術的障害または誤りが発生した場合;
- ユーザー、当社またはプラットフォームを保護するために制限が必要な場合。

制限には以下が含まれる場合があります。

- 操作の停止;
- 操作の拒否;
- 資産の凍結または予約;
- オファーの取消し;
- 取引の取消または停止;
- 出金制限;
- P2P へのアクセス制限;
- アカウント閉鎖;
- 法令上要求または許容される場合、権限ある機関への情報提供。

当社は、本規約に従って適法または合理的に適用された制限によりユーザーに生じた損失を補償する義務を負いません。

10. デジタル資産および P2P 取引のリスク

ユーザーは、以下のリスクを理解し、承諾します。

10.1. ボラティリティ

デジタル資産の価格は急速かつ大幅に変動する可能性があります。ユーザーは、デジタル資産の価格、法定通貨の為替レートまたは市場環境の変動により損失を被る可能性があります。

10.2. ブロックチェーン操作の取消不能性

ブロックチェーン取引は取消不能となる場合があります。アドレス、ネットワーク、金額または memo/tag/comment の誤りは、資金の不可逆的な喪失につながる可能性があります。

10.3. 技術的リスク

プラットフォーム、ブロックチェーンネットワーク、プロバイダー、銀行、Telegram、インターネットプロバイダーおよびその他第三者の運用は、中断、遅延または誤りを含む場合があります。

10.4. 規制リスク

デジタル資産、P2P 取引、法定通貨支払、AML/KYC、制裁および税金に関する法令は変更される可能性があります。当該変更は、プラットフォーム、資産、操作、限度額および機能の利用可能性に影響を及ぼす可能性があります。

10.5. P2P 取引相手のリスク

P2P 取引はユーザー間で締結されます。取引相手は、義務を履行しない、支払を遅延させる、虚偽の証拠を提供する、支払取消を試みる、銀行規則に違反する、または詐欺行為を行う可能性があります。

10.6. 法定通貨支払のリスク

ユーザー間の法定通貨支払はプラットフォーム外で行われます。銀行、決済システムまたはプロバイダーは、支払を遅延、取消、ブロックまたは争う可能性があります。当社は第三者の当該行為を管理しません。

10.7. 安全性リスク

ユーザーは、フィッシング、ソーシャルエンジニアリング、マルウェア、端末、Telegram アカウント、メール、パスワード、PIN または 2FA の侵害の被害を受ける可能性があります。

10.8. 税務リスク

ユーザーは、プラットフォーム、デジタル資産および P2P 取引の利用に関連する税金、手数料その他義務的支払の判断、申告および支払について単独で責任を負います。

11. 知的財産

プラットフォーム、デザイン、インターフェース、ロゴ、ソフトウェアコード、データベース、文章、グラフィック、商標、商号、文書およびその他知的財産権の対象に関するすべての権利は、当社または当社のライセンサーに帰属します。

ユーザーには、本規約に従い、個人的利用のためにのみプラットフォームを利用する、限定的、非独占的、譲渡不能かつ取消可能なライセンスが付与されます。

ユーザーは以下を行う権利を有しません。

- プラットフォームの要素を複製、再製、配布または販売すること；
- 変更、デコンパイル、逆アセンブルまたはリバースエンジニアリングを行うこと；
- 派生物を作成すること；
- 競合サービスの開発のためにプラットフォームを利用すること；
- 著作権および当社の権利に関する通知を削除すること；

- ・ 当社の書面による許可なく当社の商標を使用すること。

12. 第三者サービスおよびリンク

プラットフォームは、Telegram、ブロックチェーンネットワーク、ブロックエクスプローラー、銀行、決済アプリ、AML/KYC プロバイダー、インフラ、分析、通知またはサポートのプロバイダーを含む第三者サービスへのリンクまたは連携を含む場合があります。

当社は当該第三者サービスを管理せず、その運用、安全性、手数料、規則、ブロック、誤り、遅延、データ処理または行為について責任を負いません。

ユーザーは、第三者サービスを利用する前に、その条件およびポリシーを自ら確認する義務を負います。

13. 保証の否認

プラットフォームは「現状有姿」かつ「提供可能な範囲」で提供されます。当社は以下を保証しません。

- ・ プラットフォームが誤り、遅延、障害または中断なく動作すること；
- ・ すべての機能が常時かつすべての法域で利用可能であること；
- ・ 取引が特定の期間内に処理されること；
- ・ ブロックチェーンネットワーク、Telegram、銀行、決済プロバイダーまたはその他第三者が正しく動作すること；
- ・ 価格、レート、手数料、限度額または操作ステータスに関する情報が常に完全に正確かつ最新であること；
- ・ プラットフォームがユーザーの期待に合致し、または特定目的に適合すること。

当社は、投資、金融、税務、法務またはその他専門的助言を提供しません。プラットフォーム上の情報はいずれも情報提供目的に限られます。

14. 責任の制限

適用法令により認められる最大限の範囲で、当社は以下について責任を負いません。

- ・ 間接損害；
- ・ 逸失利益；
- ・ データ喪失；
- ・ 信用または評判の喪失；
- ・ デジタル資産価格の変動；
- ・ アドレス、ネットワーク、金額または支払先情報の入力におけるユーザーの誤り；
- ・ P2P 取引相手の作為または不作為；

- 銀行、決済システム、Telegram、ブロックチェーンネットワーク、AML/KYC プロバイダーおよびその他第三者の作為または不作為;
- 法定通貨支払のブロック、遅延または取消し;
- ブロックチェーン取引の取消不能性;
- メール、Telegram、端末、PIN、パスワードまたは 2FA へのアクセス喪失;
- AML/KYC、制裁、安全性または紛争に関連して適用された制限;
- 障害、誤り、攻撃、不可抗力または当社の合理的支配を超える事象。

適用法令が責任の完全な排除を認めない場合、当社の責任は適用法令上許容される最小限の範囲に制限されます。

いずれの場合も、適用法令により責任制限が許容される場合、プラットフォーム、アカウント、操作、P2P 取引または本規約に関連するすべての請求について、当社のユーザーに対する最大総責任額は、以下のいずれか低い額に制限されます。

- 請求原因となった事象の直前 12 か月間に、ユーザーが当社へ実際に支払った手数料の額;
- 50 USDT 相当額。

複数の請求が存在しても、上記責任限度額は増加しません。

15. 損害賠償補償

ユーザーは、以下に関連して生じた損失、費用、請求、罰金、要求、訴訟費用および弁護士費用について、当社、その役員、従業員、請負業者、パートナーおよび関連会社を補償することを約束します。

- ユーザーによる本規約の違反;
- 法令違反;
- 禁止行為;
- 詐欺;
- 虚偽情報;
- 第三者の権利侵害;
- 他のユーザーとの紛争;
- P2P 取引におけるユーザーの行為;
- ユーザーの責に帰すべき事由による第三者によるアカウント利用;
- ユーザーの行為に関連する銀行、決済システム、政府機関または第三者からの請求。

16. 利用停止および終了

ユーザーは、未完了の取引、紛争、確認、債務、凍結または法的制限が存在しない場合であって、当該可能性が利用可能な場合、プラットフォームの利用を停止し、アカウント削除を請求することができます。

削除を拒否または延期する根拠がない場合、当社は、アカウントの安全性のため本人確認が必要であるときはその確認日、その他の場合は請求受領日から 30 暦日以内にアカウント削除請求を処理します。

アカウント削除前に、ユーザーは利用可能な資産を出金し、取引を完了し、手数料を支払い、未解決の義務を清算する義務を負います。

当社は、以下の場合、アカウント削除を拒否し、または上記期間を超えて削除を延期することがあります。

- 未完了の取引または紛争がある場合;
- AML/KYC 確認が行われている場合;
- 債務または未払手数料がある場合;
- 資産が凍結または予約されている場合;
- 権限ある機関から要請を受けている場合;
- 法令によりデータ保存が要求される場合;
- 削除が当社、ユーザーまたは第三者の権利を害するおそれがある場合。

利用終了後も、本規約の一部条項は引き続き効力を有します。これには、リスク、責任、知的財産、秘密保持、紛争、責任制限、損害賠償補償およびデータ保存に関する条項が含まれます。

当社は、本規約の将来の版またはプラットフォームの別個の規則に明示されない限り、アカウントの不活動について別個の手数料を徴収しません。

17. 通知およびコミュニケーション

当社は、ユーザーに以下の方法で通知を送付することがあります。

- プラットフォームのインターフェース;
- Telegram;
- 電子メール;
- プッシュ通知;
- 当該機能が利用可能な場合は SMS;
- その他の電子的方法。

ユーザーは、適用法令により認められる場合、電子通知が法的効力を有することに同意します。

ユーザーは、連絡先情報を最新に保ち、アカウント、取引、安全性、条件変更、紛争および操作に関する通知を自ら確認する義務を負います。

18. 秘密保持および個人データ

個人データの処理は、プライバシーポリシーに従って行われます。

プラットフォームを利用することにより、ユーザーは、サービス提供、安全性、P2P 取引、AML/KYC

確認、紛争解決、法令遵守および当社の権利保護に必要な範囲で個人データが処理されることに同意します。

ユーザーは、取引の履行または問い合わせに必要でない過剰な個人データ、第三者のデータ、秘密の決済データ、シードフレーズ、秘密鍵またはその他情報をプラットフォームを通じて送信してはなりません。

19. 準拠法および紛争解決

本規約は、適用法令により別段要求される場合を除き、Kazakhstan の法に準拠します。

外部の紛争解決機関に申し立てる前に、当事者は、当社サポートサービスを通じて紛争を事前に解決するため合理的な努力を尽くすものとします。

ユーザーは、まず、問題の説明、証拠、該当する場合は取引 ID または操作 ID を添えてサポートへ問い合わせを送付しなければなりません。当社は、問題の複雑性、確認の必要性および第三者からの情報取得の必要性を考慮し、合理的な期間内に問い合わせを審査します。

紛争が事前手続で解決されない場合、当該手続が具体的な紛争について許容され適用可能である限り、紛争は、AIFC Court および/または AIFC の International Arbitration Centre の適用規則および管轄に従い、アスタナ国際金融センター（AIFC）で審理されるものとします。

AIFC Court または AIFC の International Arbitration Centre が、管轄権の不存在、適用法令上の強行要件またはその他法的理由により紛争を審理できない場合、紛争は Kazakhstan の適用法令に定める手続に従い、管轄裁判所またはその他の機関で審理されます。

20. 不可抗力

当社は、当社の合理的支配を超える事情により生じたプラットフォームの遅延、履行不能または障害について責任を負いません。これには以下が含まれます。

- 自然災害;
- 戦争、軍事行動、制裁、暴動;
- 政府機関の行為;
- 停電;
- インターネット、Telegram、銀行、決済システム、ブロックチェーンネットワーク、インフラプロバイダーの障害;
- サイバー攻撃;
- 第三者の誤りまたは障害;
- 法令の変更;
- その他不可抗力事由。

21. 言語版

本書は複数の言語で公開されることがあります。適用法令により特定の言語版の優先が要求される場合、当該言語版が適用されます。その他の場合、言語版間に相違があるときは、英語版が優先します。

22. その他の条項

22.1. 完全合意

本規約は、関連文書と併せて、プラットフォームの利用に関するユーザーと当社との間の完全な合意を構成します。

22.2. 個別条項の無効

本規約のいずれかの条項が無効、違法または執行不能と判断された場合でも、その他の条項の有効性には影響しません。

22.3. 権利義務の譲渡

ユーザーは、当社の書面による同意なく、本規約上の権利および義務を譲渡することはできません。

当社は、組織再編、事業売却、資産譲渡またはその他の企業取引に関連して、本規約上の権利および義務を関連会社、承継人、事業買主またはその他の者に譲渡する権利を有します。

22.4. 権利放棄の不存在

当社が本規約上のいずれかの権利を行使しない場合でも、それは当該権利の放棄を意味しません。

23. 連絡先

本規約に関する質問について、ユーザーは以下に連絡することができます。

- 会社: F-Tech
- 登録国: Kazakhstan
- ウェブサイト: <https://kashbi.io>
- アプリケーション: KashBi
- Email: legal@kashbi.io
- Telegram: [kashbi_support](https://t.me/kashbi_support)
- 法定住所: 44/1 Al-Farabi Avenue, Apartment 207